

第 79 回京都府高等学校総合体育大会水泳競技大会 2 次要項

京都府高等学校体育連盟水泳専門部

1. プールの使用について

(1) 50m長水路プール

- ①水深は 2.0m に設定する。
- ②練習は開会式開始 15 分前までとする。
- ③アップ開始時刻より、1～4レーンは男子専用、5～7レーンは女子専用のレーンとする。0レーン・9レーンは、アップ開始時刻より男女共用のダッシュレーンとする。0レーンはスタート側から、9レーンはターン側からの一方通行とする。公式スタート練習は、0・9レーンにて実施する(人数により、順次レーンを増設する場合がある)。
- ④ダッシュ・公式スタートの順番待ちは、0レーン側・9レーン側それぞれプールサイドからの 1 列とする。
- ⑤ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- ⑥公式スタート練習は、8 時 10 分より 30 分間とする。
- ⑦練習時、右側から入水せず、左側より足から入水すること。
- ⑧8レーンを男女共用のペースレーンとする。800m・1500m 自由形に出場する選手のみが使用できる。

(2) 飛込プール

- ①練習は開会式終了後から競技終了後 15 分間までとする。
- ②練習用のため、スタート練習(飛び込み)は禁止する。また練習目的外での使用、他の選手の妨害行為は厳禁とする。

2. 会場の使用について

- (1) **会場アリーナ内および2階控え場所への入場は出場する選手、マネージャー、引率顧問のみ許可する。また、2F への立ち入りは、AD カード着用者のみ認める。**
- (2) 選手・顧問の応援エリアは、1階アリーナ内には設置しない。2階観客席での応援のみとする。
なお、1階アリーナにコーチ席を設置する。競泳競技規則を遵守のこと。
- (3) 1階アリーナ内での応援は禁止する。また、プール内階段での応援も禁止する。
- (4) プールサイドは、**靴底が白い上履き(スリッパを含む)に限り使用を許可**する。大会役員・競技役員および引率責任者の他、選手も対象とする。※**外靴の使用は厳禁**とする。
- (5) **「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を遵守すること。(中学校名・スイミング名の表記の入った水着・キャップ等はアリーナ内で着用することができない。)**
- (6) 選手・付添エリア(1階アリーナ内および2階スタンド内)には、一般は立ち入ることができない。
- (7) 更衣室のロッカーの使用はできるが、控え場所としての使用及び飲食は禁止する。
- (8) 更衣室には、私物は一切置かないこと。
- (9) 会場設置のコンセントの使用を禁止する。使用が判明した場合、該当使用機材を没収する。
- (10) 危険防止のため、2・3階観客席最前列の通行を禁止する。なお、使用については許可する。
但し、最前列前の透明フェンスにもたれかからないこと。
- (11) 会場のゴミ箱を使用せず、各自持ち帰って処理すること。
- (12) 大会終了後、使用した控所の清掃にご協力ください。なお、全体の後片付けにあたっていないチームは、自団体控所の清掃終了後、すみやかに退出すること。**(清掃担当: 洛星・京都外大西・嵯峨野・洛東)**

3. 開会式について

- (1) 開会式は 9 時開始とする。
- (2) **各校選手・マネージャーは、9 時までに服装を整え、1F 電光掲示板下に整列すること。**

4. インタビューについて

- (1) 予選を行った競技について、1 位となった選手を対象にインタビューを行う。1 位の選手は競技終了後自レーンから退水しインタビューエリアへ来ること。

5. 保護者等への注意事項の連絡について

(1) 各校顧問は、以下の点を事前に選手・保護者等に連絡すること。

- ① 選手送迎に関する「京都アクアリーナを使用する競技会での送迎等について」を事前に確認すること。
- ② 当日、自動車等で会場周辺に駐車して待機しないこと。京都アクアリーナ周辺住民より苦情が報告された場合、競技を止めることもある。

(2) 保護者等の入場及び応援にあたって

- ① 保護者等は3階観客席でのみ観覧を認める。
- ② 入退場は3階レストラン側からのみとする。(2階観客席およびスタンドへの立ち入りは選手保護の観点から一切禁止とする)
- ③ **午前8時半より**、保護者等の入場を認める。

【保護者入場 動線図】



(3) 撮影にあたって

- ① **本大会は、撮影時には撮影許可ビブスの着用が必要となります。**撮影許可ビブスは登録団体への販売のみとし、撮影を希望する個人への販売は行いません。撮影を希望される場合は、出場するチーム代表者に問い合わせをしてください。
- ② **当日のみ有効の撮影許可ビブス(貸し出し用)は、発行しません。**

(4) 盗撮、不審者対応について

近年、各種競技大会において日本水泳連盟・京都府高体連水泳専門部・京都水泳協会の目的を逸脱した営利目的・わいせつ目的等によるビデオ・写真などの撮影が行われ、インターネット・雑誌その他の媒体に掲載、販売される事態が散見されております。京都水泳協会としましては、競技大会の円滑な運営と選手保護・育成のため、撮影に関する一定のルールを設けております。(以下、一部抜粋)

カメラ・ビデオ・携帯電話等による撮影については、撮影ビブスを着用している方のみ、撮影ができます。ただし、各階控え所周辺の撮影は一切禁止としています。撮影対象が競技会方針と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求めます。事案によっては、警察に引き継ぐこともある。不審と思われる行為を受けたり、見かけられたりした場合は、近くの競技役員まで申し出て下さい。

5. 結果速報について

- (1) 本大会では、超速システムを運用する。
- (3) 会場内のネットワーク環境等により、途中で結果配信を中断することもある。
- (4) 本配信に関して、京都アクアリーナ事務所への電話をしないこと。

6. スイミングコーチ・大学勧誘について

(1) 本大会では、スイミングコーチ・大学勧誘者の入館を許可する。入館を希望する場合は、水泳専門部 奥西 (mi-okunishi★kyoto-be.ne.jp (★を@に置換してください))宛に事前に申請を行うこと。

上記項目についての選手・マネージャーへの事前指導、送迎の保護者の方への事前連絡について、各校の顧問が責任をもって周知徹底すること。

なお、使用状態が悪い場合、今後の会場使用ができなくなることもある。十分に注意すること。

